

みんなの声の広場

平成24年1月15日発行

homepage : <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/khotoku/>

email : khotoku@info.email.ne.jp

tel&fax : 045 - 532 - 9089

被災地〔宮城県石巻地区〕の今！ 復興はいまだ道半ば。

平成23年12月19日、20日に宮城県の被災地を安全安心都市特別委員会のメンバーとして視察してまいりました。震災から9カ月以上経った今も、ご覧〔写真〕の通りの状況です。被災された方々の心情を思う時、いたたまれない思いとなりました。

こうした事態にいかに関心を持って素早く対応するか、それこそが政治の責任であり、政治家の真価が問われます。政治家は、党利党略を捨てて、党派を超え、一刻も早く住民〔被災者〕本位の支援をすべきことを肝に銘ずべきです。

両日は、復興対応などにお忙しい中にもかかわらず、石巻地区消防本部や仙台市消防本部の方が、案内や質疑応答に応じて下さいました。現地の皆さまには改めて感謝申し上げますとともに、短い視察ではありましたが、得られた教訓を横浜市の危機管理対応に生かせるよう、議員として発言していきます。



〔いずれも平成23年12月19日15時30分頃撮影。石巻市門脇地区にて。〕

第4回定例会 11月29日（火）－12月16日（金）

市会ニュース

望月の決算特別委員会で指摘した横浜市道路建設事業団問題が一步前進！！

皆さまは、横浜市道路建設事業団という財団法人をご存じですか。この事業団は、昭和62年に、環状2号線の建設などを主な目的として設立されました。環状2号線建設などの事業は、当初見込みの市負担額より約1千億円以上の超過負担を費やし終了しました。ただし事業団は、いまだに建設に要した費用の残り残金が清算できず、約800億円以上の予定債務を抱えています。計画では、平成44年まで毎年40億円の市からの補助金を得ながら、ほとんど清算目的のためだけに存続します。

この事業スキーム自体は、平成16年の時点で、議会への報告・承認をすませています。しかし、私は、市民の今後の負担を少しでも減らすべきとの観点から、あえて、第3回定例会の決算特別審査において取り上げました。その際、当局に対して求めた大要は、①債務の圧縮を債権者に求めるべき、②債務に関わる金利減免の道を探すべき、③事業団運営コストを減らすべき、の3点です。

この中で、3点目の運営コストの削減について、前進が見られました。事業団は、毎年約600万円の家賃を払って、関内駅前の賃貸物件を使用していましたが、当該所在地は、事業団の業務内容、財務内容などを考慮すると、賃貸使用料や使用スペースが、まったく不適切であり〔私は、事業団所在地を予告なしで、一人で視察した上で判断しました〕、市施設を間借りするなどの形で、早期に移転を行い、経費の削減を少しでも図るべきとの提言を行いました。

以上の件に関して、今回の第4回定例会において、道路局より次の報告がありました。

⇒ 平成24年より金沢区にある市関連会社のシーサイドライン〔横浜新都市交通〕内に移転する。それにより年間家賃が約200万円になる。

つまり **（約600万円－約200万円）×21年 = 約8400万円** の市負担すなわち市民負担が、

現在のスキームで清算が続いたとしても、抑えられることとなります。新都市交通が、本市の外郭団体的会社であることを考えれば、200万円の賃貸料も市に還流するとも言えます。（裏面に続く）

◇ このレポートは、より良い市政を実現するために、市会議員の責務として市政を広報し、市民の皆様の声を広くお聞きするために、定例議会〔年4回〕終了毎に発行します。作成・頒布には、政務調査費を充当しています。

望月の政策や政治活動全般に関しましては、私費で発行する“望月こうとく通信”をご覧ください。

〔発行者 について〕

横浜市議員 望月高德（もちづきこうとく）。みんなの党横浜市議員団所属。平成23年4月より現職。
平成23年度所属委員会は、建築・都市整備・道路常任委員会、安全・安心都市特別委員会。

(表面から続く)市の年間予算総額約3兆円から考えれば、年間約4百万円は、微々たるものかしれません。しかし個人で考えれば、とても大きな金額です。議会に入って約8カ月。この間、感じたことに、行政あるいは議会が、常になにか削れる経費はないか取り組む姿勢やシステムが欠けている、あるいは無駄の削減に徹底しきれる体制になっていないということがあります。特にいったん議会によって承認を受ければ、そのスキーム〔枠組み〕は固定化され、市民にとってもっと良い方向に持っていかうとする努力がなされない欠点があります。

今回のような経費節減を行って、市民が困るわけでもなく、当局もなんら業務に支障が出るものではありません。ならば、まさに無駄な経費です。こうした経費は、どんどん削減すべきです。こうした経費の削減を積み重ねていけば、その浮いた分を市民サービスの向上に充てることができます。財政赤字が大きいからと、安易に市民へ新たな負担を求めることを減らすこともできます。

私は、こうした経費節減を促進できる行政システム、経費節減のために真にチェックの働く議会に自己改善できる方法を、今後、提言すべくただ今思案中です。市民の皆さまからのアイデアも求めています。なにか良いお考えがある方、ご意見をお寄せ下さい。

◇ 今回の横浜市道路建設事業団に関する当局と望月のやり取りの一部は、市会 HP 内のインターネット中継〔録画〕を“望月高德”で検索、決算第一特別委員会局別審査〔道路局関係〕にてご覧頂けます。

第4回定例会 TOPIC ～こういった議決もなされました～

今回の定例会では、人事委員会の勧告に基づき平均約0.76%の引き下げを伴う、一般職員給与の改定条例が市より提出され、賛成多数で可決されました。わが会派は、この条例改正に反対しました。その理由は、①震災に伴う現下の経済の低迷、②本市の財政状況、③民間給与と職員給与の均衡欠如や、算定の不適さなどを考慮した時、抜本的な給与水準の引き下げを図るべきと考えるからです。

次回、定例会では、介護保険料の65歳以上の月額標準額の700円程度の引き上げ条例改定案の提出も予定されています。こうした中で、まずは議員などの特別職給与の適正化や一般職職員の給与・勤務体系の見直しによる行政経費の削減を、先行させるべきと考えています。



045-532-9089 [TEL&FAX]

khotoku@info.email.ne.jp まで

または 毎月5のつく日に開催の行政政相談の日にお寄せ下さい。

ご協力に感謝！！

政務調査事務所／都筑区中川中央1-24-17-2F

〔市営地下鉄センター北駅グリーンライン側目の前〕

来る4月7日(土)

みんなの党市会議員団全員集合の
タウンミーティング開催予定！

こうご期待！！

10時～ 歴史博物館研修室にて

放射線測定器 DoseRAE2(RAE Systems Inc)を都筑区内や市内で活動する際は、極力、持ち歩き、マイクロスポットがないか確認するように、皆さまの安全のため心掛けています。

..... 切り取り線

“皆さんの声”をお気軽にお寄せ下さい。

ご記入日／平成24年 月 日

1. 横浜市政で特に力を入れるべき分野をお選び下さい〔複数チェック可能〕。

介護支援、福祉、医療

子育て支援、教育、文化事業

防犯、防災、消防

財政健全化

経済・産業・観光振興、企業誘致

都市計画、交通・道路整備

環境保全、公害対策

公報、市民相談、情報公開

市職員機構・議会改革

その他 ()

2. 横浜市政で、問題点やご要望があれば教えて下さい。

3. 都筑区政で、問題点やご要望があれば教えて下さい。

ご記入者の^{ふりがな}ご氏名 []

年齢 [歳]

性別 [男・女]

ご記入者のご住所 [〒]

連絡先電話番号 []

メールアドレス []

※ 以上の項目は、すべて任意。可能な項目のみご記入をお願い致します。

※ お寄せ頂いた個人情報は、適正に管理します。

※ ご連絡先のご記入のある方には、望月から回答のためご連絡したり、市政報告会などのご案内をする場合があります。